

◆基礎から学ぶ浄土真宗3

信心と利益

救いのよろこび

ないとう ともやす

内藤知康著

▼A5判・並製カバー！206頁 定価 二、一〇〇円

2023年7月刊行



好評の人気授業の書籍化、第3弾！
真宗学の第一人者が浄土真宗の教義
を理路整然とわかりやすく語る。
浄土真宗を学ぶための決定版。

【目次】

まえがき(内藤ゼミ二期生・京都女子大学元非常勤講師・大分市光國寺住職 稲田英真)

第一章 信心の意義——真宗教義の最要——

- 一、信心を讃える十二の表現
- 二、往生成仏の正因としての信心
- 三、菩提心と明恵の批判
- 四、三一問答

第二章 信心の相——聞と無疑——

- 一、聞名の意義
- 二、信心の相

第三章 救われがたき者の救い

- 一、難治の機
- 二、極悪最下のための極善最上の法
- 三、逆誘除取——除かれるのか救われるのか——

第四章 信心がもたらすもの——真宗の利益——

- 一、現生の利益
- 二、来生の利益

第五章 方便の教え——真実にあらざる道——

- 一、真実の浄土と方便の浄土
- 二、外教と神々の位置付け
- 三、神々に対する姿勢

第六章 念仏者の生活

- 一、他力の信心で何が変わるか
- 二、念仏者の実践

あとがきに代えて(内藤ゼミ大学院一期生・京都女子大学非常勤講師 那須公昭)

◆著者略歴

内藤知康(ないとう ともやす)

一九四五年、大阪府に生まれる。龍谷大学大学院文学研究科修了、宗学院卒業。二〇二二年、往生。龍谷大学名誉教授、元本願寺派勸学寮員、福井県覺成寺元住職、福井教区若狭組。文学博士。
主な著書に、『基礎から学ぶ浄土真宗1 阿弥陀仏と浄土』、『基礎から学ぶ浄土真宗2 念仏往生の教え』、『親鸞の往生思想』、『親鸞教義とその展開』上・下、『聖典読解シリーズ5 正信偈』、『聖典読解シリーズ7 歎異抄』、『増補版 やわらかな眼』、『親鸞聖人のことば』(共著)、『御文章を聞く』、『安心論題を学ぶ』、『安楽集講読』、『顕浄土真実行文類講読』、『顕浄土真実信文類講読』ほか、論文多数。

【シリーズ完結！】

ないとう ともやす
内藤知康著

① 阿弥陀仏と浄土

親鸞が歩んだ道

② 念仏往生の教え

南無阿弥陀仏とは何か

▼A5判・並製カバー！①200頁②212頁 定価各 二、一〇〇円

注文書	
(書店印)	
様冊	ご担当
法藏館	内藤知康著
定価 二、一〇〇円	【基礎から学ぶ浄土真宗3】
信心と利益	
救いのよろこび	
住所	お名前
お電話	

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

真宗